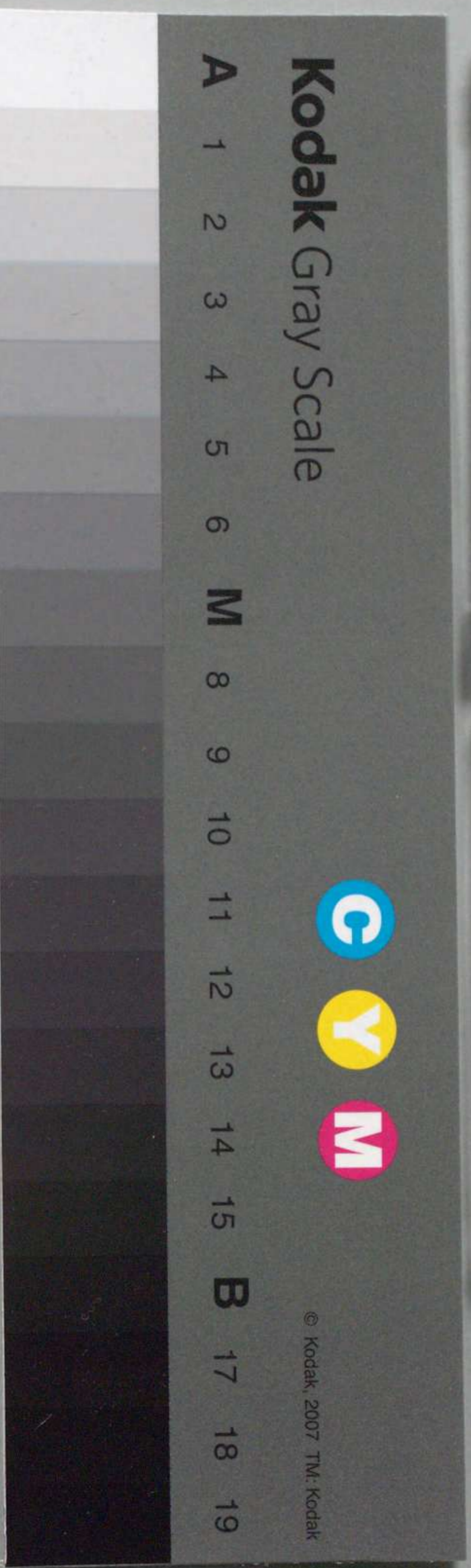
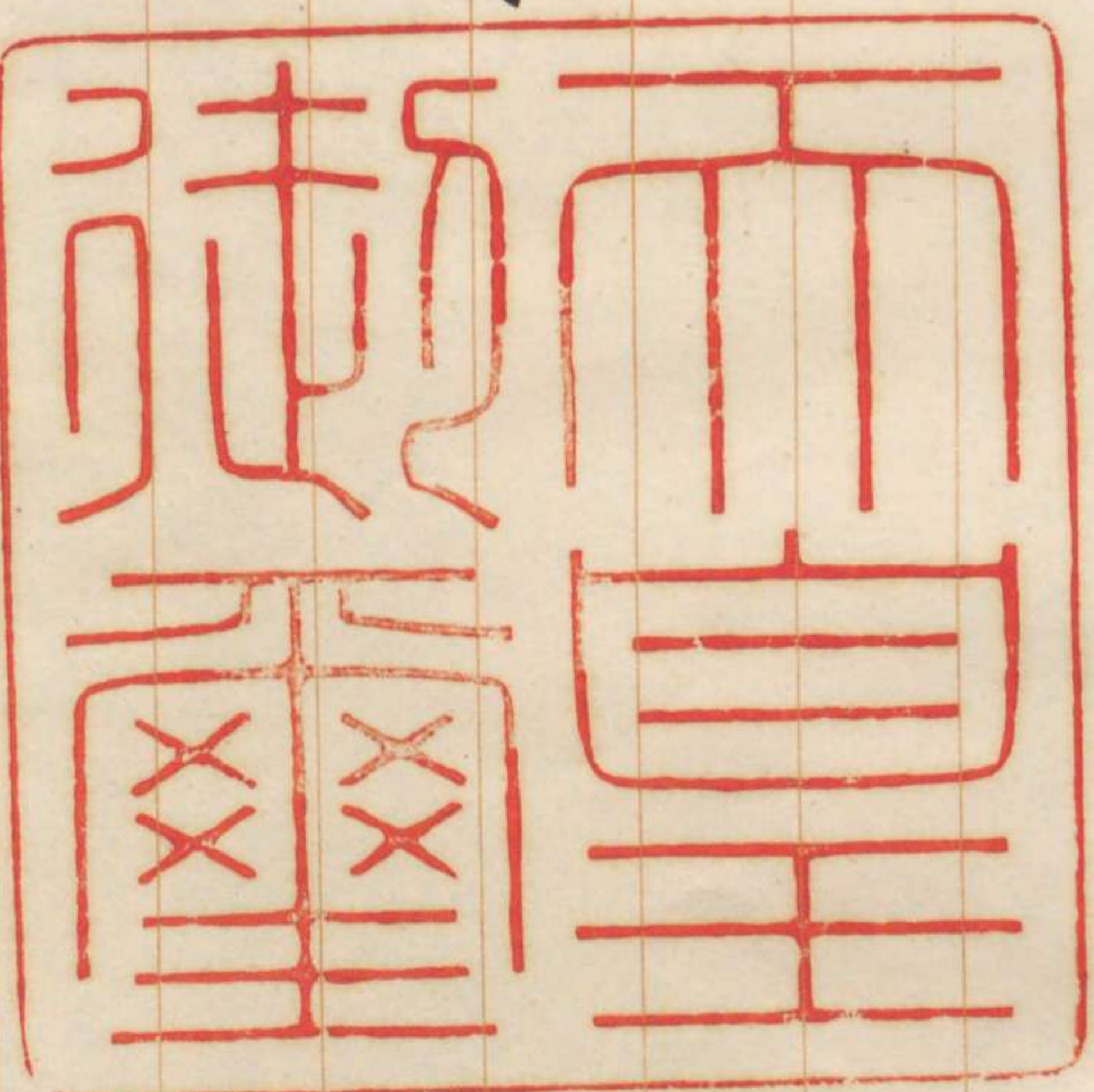


動令乃之百乃千百乃

朕臺灣總督府海軍幕僚附海軍判任文官  
ノ任用及俸給等ニ關スル件ヲ裁可シ茲  
ニ之ヲ公布セシム

睦仁



明治三十年十月二十九日

内閣總理大臣伯爵松方正義  
海軍大臣侯爵西郷從道

勅令第三百九十一號

第一條 臺灣總督府海軍幕僚附判任文  
官ハ明治二十六年勅令第百八十三號  
文官任用令ノ規程ニ依ラス任用スル  
コトヲ得  
前項ニ依リ任用シタル者ハ他ニ轉勤  
スルコトヲ得ス

第二條 海軍幕僚附判任文官ハ明治二  
十九年勅令第百二十九號及同年勅  
令第百三十號ニ於テ臺灣總督府判

任文官ト同視ス但シ臺灣總督府判任  
文官ヨリ海軍幕僚附判任文官ニ轉任  
若ハ再任シ又ハ海軍幕僚附判任文官  
ヨリ臺灣總督府判任文官ニ轉任若ハ  
再任スル場合ニ於ケル俸給ハ前官ノ  
俸給額以下トス

第三條 海軍幕僚附判任文官他ニ轉勤  
スル場合ニ於ケル俸給ニ關シテハ臺  
灣總督府判任文官他官廳ノ判任文官  
ニ轉任ノ例ニ依リ明治二十九年勅令

第二百三十



月  
司

任文官ト同視ス但シ臺灣總督府判任  
文官ヨリ海軍幕僚附判任文官ニ轉任  
若ハ再任シ又ハ海軍幕僚附判任文官  
ヨリ臺灣總督府判任文官ニ轉任若ハ  
再任スル場合ニ於ケル俸給ハ前官ノ  
俸給額以下トス

第三條 海軍幕僚附判任文官他ニ轉勤  
スル場合ニ於ケル俸給ニ關シテハ臺  
灣總督府判任文官廳ノ判任文官  
ニ轉任ノ場合ニ於ケル俸給ニ關シテハ  
治二十九年勅令

第二百三十號ヲ適用ス

